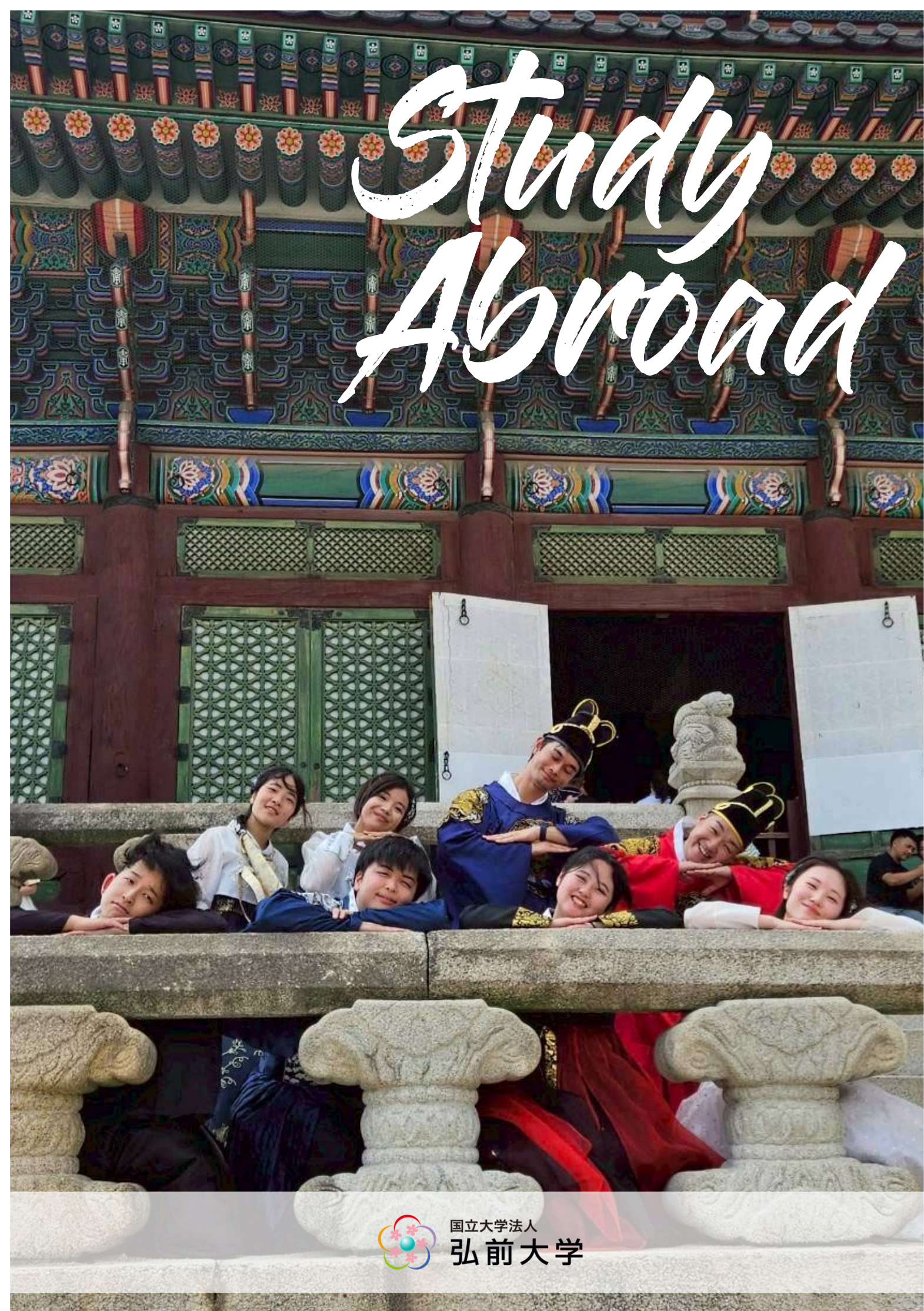


Study Abroad



国立大学法人
弘前大学



国際連携本部長
杉原かおり

国際連携本部は2016年に弘前大学の教育の国際化に資することを目的として設置されました。その前身である留学生センターが弘前大学に設置されたのが2003年、この約20年の間に、世界は大きく変化しました。インターネットの普及で、私たちは容易に世界中の情報を手に入れ、新型コロナウイルス感染症で世界中がパンデミックの状態にあっても、外国との繋がりが切れることがない社会になりました。このようなグローバル社会の中で生きる私たちには、多様な価値観を認めながらも、自身で考え、判断し、解決していく力が必要になると思います。そして、その力の基を身につける場が高等教育機関であると考えています。国際連携本部では、皆さんがこのような社会で生き抜く力、国際力を身に付けてほしいと願い活動を展開しています。

海外に興味がある人もない人も、ぜひ一度、サポートオフィスにコンタクトしてみてください。

国際連携本部サポートオフィス

総合教育棟2階南側（English Lounge向かい）にあり、協定校のパンフレットやカタログ、留学情報誌や帰国者の留学体験記を揃え、留学に関する情報提供の他、留学相談を行っています。

【留学相談】
留学には事前に十分な相談が必要です。少しでも留学に興味のある方、留学を検討されている方は、お気軽に留学相談にお越しください。なお、留学相談は予約制です。下記の二次元コードからMicrosoft Formsへ進み、予約を行ってください。

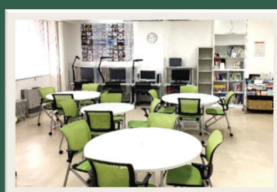


留学相談の
予約はこちら

【利用時間】

平日 8:30 ～ 17:00

（土日祝日・お盆・年末年始除く）



留学の概要

弘前大学でできる留学は上記のとおりです。
相談は1年ほど前を目安に開始しましょう。
各募集締切日は、国際連携本部HP、キャンパススクエア、学内掲示版にてお知らせします。

短期留学

留学期間は派遣先によって異なりますが、大体は2週間～6週間です。
本学の夏季・春季等長期休暇中に開講されますので、休学する必要はありません。
留学前にTOEFL等のスコア取得は必須ではありませんが、教員等の引率はありますので日常会話程度のスキルが求められます。

交換留学

大学間交流協定を結んでいる大学へは、授業料不徴収で留学できるという大きなメリットがあります。
ただし、全ての協定校に該当するわけではなく、人数制限や語学要件等があります。応募締切は、派遣先によって異なります。

トビタテ！留学JAPAN 日本代表プログラム

返済不要の奨学金や研修等を通して学生の留学を支援する制度です。
国際連携本部では、本プログラムの申請書類作成の相談を行っています。
応募を考えている方は、ホームページを確認の上、早めに国際連携本部にお越しください。

オンライン留学

協定校ではさまざまなオンライン留学プログラムを企画・実施しています。
受講料支援も行っておりますので、興味があるプログラムがある場合や、受講を迷っている方は、ぜひ国際連携本部にご相談ください。
募集締切は、プログラムにより異なります。

留学 の 準備

共修授業

日本人学生と留学生が共に学ぶことができる「国際共修科目」を開講しております。開講科目の詳細についてはシラバスをご確認ください。

学内で できること

English Lounge (イングリッシュラウンジ)

在学全期間にわたる英語力向上を目的とした学習施設です。セミナーの他、留学生との交流、ディスカッションを経て異文化理解を深め、英語力を向上させるための場所です。予約不要でいつでも入退室自由です。

外国人留学生チューター

外国人留学生が安心して生活できるよう、学面、生活面のサポートをします。住居契約等の付添いをしたり、日本語を教えたり、日本人学生とのネットワークを作ったりなど、活動は多岐に渡ります。

Global Ambassador (グローバルアンバサダー)

留学を望む学生に、日本に居ながら参加できる国際交流の場を提供し、国際化が進む社会でアンバサダー（大使）として活躍できる力とグローバルマインドの育成を目指すものです。

相談後、留学先について調べましょう。協定校ウェブサイトについては下記QRコードから確認できます。



具体的に決まっていなくてもOK！「こんな地域に興味がある・こんなことがしたい」など相談することで、あなたに合った留学方法を提案します。



まずは
相談

留学実現に向けた準備

地域・大学を
決める

必要な語学力
等の確認

時期・
期間を
決める

英語圏への交換留学の場合
各協定校が定める
スコア提出が必須です。
スコアなしでの留学も可能ですが
留学の選択肢はスコアによって
広がりますので、
早めのTOEFL-ITPの受験を
おすすめします。

交換留学は半年～1年間。
学内申請は出発の半年前から
逆算し、具体的な留学準備を
しましょう。
正規授業の授業料は発生
しませんが、語学センター
授業料やアクティビティ費など
の費用は発生します。

申請時期までに以下の内容が求められます。

- I) 希望大学を決めている事
- II) 希望大学が示す必要語学能力スコアを所有している事
- III) 留学期間を決めている事

基礎ゼミナール担当教員又は所属ゼミ指導教員等、家族ともよく相談し、留学終了後のカリキュラムや大学院入試、就職活動など将来の見通しを立てておく必要があります。必要経費は期間によって変動します。事前準備費用には、海外旅行保険、渡航費、国内移動費、宿泊費、ビザ申請費、語学試験受験費等があり、渡航先での費用は、教材費、住居・食費、現地医療保険、雑費などが含まれます。

English Lounge (イングリッシュラウンジ)



HIROSAKI UNIVERSITY

English Lounge

Welcome!

English Loungeの
詳しい情報はこちら



教育推進機構 教養教育開発実践センター 弘前大学 イングリッシュ・ラウンジ

本学の1年生から大学院生までの英語力向上を支援している自律学習支援センターです。はやぶさカレッジに入学を希望する学生は、イングリッシュ・ラウンジのセミナーに参加し、会話サークルで留学生等と英語で交流することが推奨されます。ぜひ1年生のうちから積極的に活用してください。



弘大SIPS (Staff & Student Initiative for Promoting Study Abroad)



興味はあるけど
留学相談で何を
話したらいいのかわからない！
そんなときは…



まずは留学経験の
ある学生に
相談しよう！

本学SIPSは、学生の留学促進のため、
国際交流イベントの実施や**留学相談**を行っています

活動内容

- ・ 留学促進イベントの開催
(留学生を交えたランチ会、ルームツアー、講演会等)
- ・ SNSでの情報提供
- ・ Teams、対面での留学相談

留学経験者を含む
メンバーが
全力サポート！

相談は
小さなことでも
お気軽に！

最新情報はこちら



2026年度 協定校派遣選考スケジュール

年	2026年										2027年							
月	5	6	7	8	9	10	11	12			1	2	3	4	5	6	7	8
前期募集（冬出考）	留学フェア	応募受付開始	学内締切	学内選考・面接	選考結果発表		留学フェア	危機管理 オリエンテーション			留学開始							
	応 募										留 学 期 間							
後期募集（夏出考）							留学フェア	応募受付開始			学内締切	学内選考・面接	選考結果発表			危機管理 オリエンテーション		留学開始
							応 募											
トビタテ！留学 JAPAN(1・2年生)			留学計画作成					応募受付開始					締切		面接	結果発表	研修	留学開始

	前 期	後 期
学内締切	2026年 7月	2027年 1月
学内選考・面談	2026年 8月	2027年 2月
選考結果発表	2026年 9月	2027年 3月
危機管理オリエンテーション	2026年 12月	2027年 6月
留学開始	2028年 1月	2027年 8月

✓	やること・準備書類リスト
	国際連携本部サポートオフィスに相談
	留学計画書（目的、留学前後・留学中の計画、展望等）
	TOEFL受検
	応募申請書
	誓約書
	推薦書 ①学部長/研究科長発行のもの ②指導教員発行のもの
	成績証明書（入学から直近の学期までの成績がわかるもの）
	語学能力の証明書
	健康状態申告書

TOEFL受検
 正規授業希望の場合
 語学要件を満たす
 ことが必須!

推薦書
 指導教員に
 依頼するため
 早めに準備!

2027年				2028年								年
9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	月
	帰国・報告											前期募集 (全出席)
帰国・留学報告												後期募集 (全出席)
留学期間												

												トビタテ！留学 JAPAN 1・2年(生)
					帰国・留学報告							
留学期間												

相談開始時期は
渡航の
1年前が
目安です！

協定校派遣



学内募集応募にあたっての提出書類と語学要件について

学内募集締切日（年2回 7月・1月）までに必要書類を揃え、国際連携本部に提出してください。

スケジュール、出発時期を確認し、自分に合った申込み時期の参考としてください。

語学要件のある国・地域への応募を希望する場合は、TOEFL等のスコア提出が必須となりますのでご注意ください。

※スケジュールは変更される場合があります。
最新情報は国際連携本部ウェブサイトで確認してください。

トビタテ！留学JAPAN



留学計画承認に向けた事前相談について

学内締切前までに担当教員に相談し、留学計画の承認を得る必要があります。
承認に至るまで複数回の相談が必要となる場合があるため、早めに相談してください。

派遣協定校条件・時期

掲載内容は2026年3月現在のもので、
掲載後、新しく協定を結んだ場合がありますので、
詳細は国際連携本部サポートオフィスにてお問い合わせください。

協定校については
こちらをご覧ください



国・地域名	大学名	派遣時期	語学要件	内容
カナダ	マウント・ロイヤル大学	9-12月/1-4月	TOEFL ITP 400点以上	語学センター
			TOEFL iBT 86点	正規授業
	トンプソン・リバーズ大学	9-12月/1-4月	TOEFL ITP 400点以上	語学センター
			TOEFL iTP 570、英検1級	正規授業
アメリカ	テネシー大学マーチン校	8-12月/1-5月	TOEFL ITP 500点以上	正規授業
	メーン州立大学	要相談	TOEFL ITP 470点以上	語学センター
		8-12月/1-5月	TOEFL ITP 550点以上	正規授業
	サンディエゴ州立大学	8-12月/1-5月	TOEFL ITP 550点以上	正規授業
	ハワイ大学 コミュニティカレッジ	8-12月/1-5月	要相談	正規授業
	カリフォルニア州立大学 モントレーベイ校	8-12月/1-5月	TOEFL ITP 500点以上	正規授業
	ノースウェスト・ ミズーリ州立大学	8-12月/1-5月	IELTS 5.5点、TOEFL iBT 61点、 TOEIC 586点、TOEFL ITP 520点以上	正規授業
ニュージーランド	オタゴ大学	10-2月/3-6月	TOEFL ITP 525点以上	語学センター
		2-6月/7-11月	TOEFL ITP 550点以上	正規授業
フランス	ボルドー・ モンテーニュ大学	1-5月/9-12月	フランス語B1	語学センター、正規授業
スペイン	エストレマドゥーラ大学	9-12月/1-5月	要相談	スペイン語クラス、 英語での授業（経済関連）
イタリア	カタニア大学	10-1月/3-6月	語学要件なし (英語B1・イタリア語A1推奨)	イタリア語クラス
	トリノ大学	9-12月/2-5月	語学要件なし、英語B1推奨	イタリア語クラス、 英語での授業、正規授業
	ベネチア・カ・フォスカリ大学 アジア・北アフリカ学部	9-1月/2-6月	TOEFL ITP543点、TOEFL iBT 72点、 IELTS 5.5点、(CEFR B2)	イタリア語クラス、 英語での授業、正規授業
	ローマ・ラ・ サピエンツァ大学	9-12月/2-5月	CEFR B2 (英語/イタリア語)	語学センター、正規授業
	ナポリ東洋大学	9-1月/2-5月	CEFR B2 英語	語学センター、正規授業
ドイツ	トリア大学	4-7月/10-2月	なし	語学センター、 英語での授業、正規授業
ハンガリー	デブレッセン大学	9-1月/2-6月	IELTS 6.0点、TOEFL iBT78点 TOEIC75点、(CEFR B2)	ハンガリー語クラス、 英語での授業、正規授業
ルーマニア	ヒッペリオン大学	10-2月/2-7月	要相談	要相談
	アレクサンドル・ ヨアン・クザ大学		TOEFL iBT 72点以上、 TOEIC 700点以上 (CEFR B2)	ルーマニア語クラス、 英語での授業、正規授業

国・地域名	大学名	派遣時期	語学要件	内容
オランダ	ゾイド大学	9-1月/2-7月	CEFR B2程度	正規授業
ロシア	イルクーツク大学	9-1月/2-7月	要相談	ロシア語クラス
メキシコ	オアハカ州立自治 ベニートフアレス大学	9-1月/2-6月	要相談	スペイン語クラス、 正規授業
	メキシコ国立自治大学	8-12月/1-6月	スペイン語B2	
チリ	ラ・フロンテラ大学	3-6月/8-12月	スペイン語B1	スペイン語クラス、 正規授業
中国	延辺大学	3-7月/9-1月	なし (HSK 4保持で様々な科目選択)	中国語クラス、 正規授業
	哈爾濱師範大学			
	鄭州大学			
	大連理工大学			
	新疆工程学院			
	青島農業大学			
	太原理工大学			
	中南林業科技大学			
	東北大学			
	広東工業大学			
台湾	国立高雄大学	9-1月/2-6月	中国語初級レベル推奨	中国語クラス、 正規授業
	開南大学	9-1月/2-7月	要相談	中国語クラス、 正規授業、英語での授業
	国立屏東大学	9-1月/2-6月	中国語教育学科：CEFR A2レベル 英語教育プログラム：CEFR B1レベル	中国語クラス、 正規授業
	中国文化大学		中国語初級レベル または英語初級レベル	中国語クラス、 正規授業、英語での授業
	馬偕醫學院	要相談	要相談	要相談
	国立台北教育大学	9-1月/2-6月	要相談	中国語クラス、 正規授業
韓国	南ソウル大学校	3-6月/9-12月	なし	韓国語クラス、 正規授業、英語での授業
	慶北大学校		なし	語学堂、正規授業、 英語での授業、 インターンシップ
	釜山大学校		なし	韓国語クラス、 正規授業、英語での授業
	京畿大学校		なし	語学堂、正規授業、 英語での授業
マレーシア	トゥンク・アブドゥル・ ラーマン大学	1-6月/6-10月 /10-1月	要件なし、IELTS 5.0点以上推奨	英語クラス、 英語での授業、 インターンシップ
タイ	チェンマイ大学	6-10月/11-4月	TOEFL ITP 500点、CB 173点、 iBT 61点、IELTS 5点、TOEIC 600点	タイ語クラス、正規授業、 英語での授業
	コンケン大学		要相談	タイ語クラス、正規授業
	タマサート大学	8-12月/1-5月	TOEFL ITP 477点以上 (学部による) タイ語クラスは語学要件なし	タイ語クラス、正規授業、 英語での授業
ベトナム	アンザン大学	8-12月/1-5月	要相談	ベトナム語クラス、 正規授業、英語での授業

必要書類は国際連携本部ホームページで入手してください

1. 応募資格

- (1) 本学の学部又は大学院の正規課程に在籍している者。
※学部4年生及び大学院生が応募する場合は、派遣終了後も本学学生としての身分を有し、本学で1学期以上学業を継続する者に限る。
※外国人留学生の場合、母国に所在する協定校への応募は認めない。
- (2) 派遣期間終了後、速やかに本学に戻り、学業を継続する者。
- (3) 学業、人物ともに優秀で、協定校及び本学が定める語学能力等を有する者。
- (4) 留学の目的及び計画が明確であり、本学と協定校との交流に貢献できる者。
- (5) 保護者及び指導教員からの同意を得ている者。

2. 派遣先一覧

英語圏への留学を希望する人は、相手校が定める基準スコアを満たさなければ正規授業を受講することができません。そのため、TOEFL-ITPを受験してください。
また、英語圏以外の協定校であっても、英語による授業が行われている場合が多いため、受験しておくことを推奨します。

3. 留学期間について

原則1年以内。語学センター（有料）のみの受講も可能です。

4. 応募に必要な書類、募集締切

応募に必要な書類は、国際連携本部ホームページ等にて入手してください。
【書類提出先】国際連携本部サポートオフィス（Microsoft Forms）

5. 交換留学中の本学での身分について

- 休学して留学する場合
弘前大学に授業料を納める必要はありません。ただし、卒業が半年または1年遅れます。
（※各学部・研究科教務（学務）担当に「休学届」の提出が必要です）
- 在学したまま留学する場合
留学中も弘前大学へ授業料を納める必要があります。留学期間は卒業所要年数に含まれますので、1・2年生のうちにできるだけ所要単位を修得し、留学したうえで4年間での卒業も可能です。
ただし、学部によっては対応できない場合があります。
必ず指導教員、各学部・研究科教務（学務）担当と相談のうえ、決定してください。

6. 留学先での科目履修と帰国後の単位認定

留学先で修得した科目は、本学の開講科目及び単位数に振り替え、60単位を限度として、各学部の教授会等の議を経て認定されます。単位認定を希望する場合は、帰国時に協定校から「成績証明書」、「シラバス」、「クラススケジュール」、「グレードポリシー」、「テキスト、提出論文、レポート」、「その他単位認定の参考になるような書類」等を受領し、提出する必要があります。
なお、「シラバス」が作成されていない場合には、科目の概要に関する証明書を発行してもらうなど、単位認定の判断材料となる書類を準備してください。
単位認定の手続きについては、帰国後に各学部の教務（学務）担当に相談し、その指示に従ってください。また、帰国後の進級要件および卒業要件に関わる単位については、出発前に各学部の教務（学務）担当、指導教員および授業担当教員と十分に相談してください。

7. 注意事項

日本学生支援機構（JASSO）奨学金を貸与している学生や、授業料免除適用者・申請予定者は、留学前に担当窓口にご相談ください。

語学能力試験

協定校交換留学を検討されている方は、TOEFL-ITPのスコアを持っていないと応募できない協定校がありますので、早めの受験をおすすめします。

- 弘前大学で申請、受験、スコアカード受取ができる試験

試験名	受験料	受験場所	内容
TOEFL-ITP	5,160円	弘前大学	Speaking以外の3技能
TOEIC L&R	7,810円	弘前大学	Listening & Reading
TOEIC IP	4,225円	オンライン	Listening & Reading

- 英語以外の言語の試験について

上記のほか、英語以外の資格検定受験は大学生協でも受け付けています。
試験日程・受付期間などの詳細については、各検定の公式HPからご確認ください。



TOEFL受験のスケジュールについてはこちら



各協定校の語学要件についてはP.9-10、または右記二次元コードをご確認ください



奨学金・助成金

各奨学金・助成金については、下記コードから詳細を確認してください。
この他にも、給付型や貸与型の奨学金がある場合がありますので国際連携本部までお問い合わせください。

奨学金名	要件	期間	金額	二次元コード	書類配布・提出・問い合わせ先
弘前大学 国際交流基金 助成金	①協定校に交換留学した者	3ヶ月以上	上限 ¥60,000		国際連携本部 サポート オフィス
	②国際連携本部が運営する短期プログラムに参加した者	10日間以上	上限 ¥30,000		
ひろだい アンバサダー 活動支援助成金	①令和6年度中に海外協定校に留学を開始する者	5ヶ月未満	¥50,000		
	②アンバサダーとして活動する意欲のある者	5ヶ月以上	¥100,000		
トビタテ！留学 JAPAN 日本代表 プログラム	教育上有益な学修活動が含まれる留学計画を自ら立て、決められた期間内に留学を開始する者 ※その他の条件は募集要項を確認してください	-	月額(国・地域による) ¥120,000～¥160,000 留学準備金 ¥150,000～¥250,000 授業料(条件あり) ¥300,000		国際連携本部 サポート オフィス

協定校交換留学が決定したら？

出発までの手続きの流れを順を追ってみてみましょう。
提出書類が多いので、余裕を持って準備しましょう。
書類の種類や手続きの流れは年度によって変更になる可能性があります。

1. パスポート取得

- ・パスポート未取得の人は、すぐに手続きを始める
- ・すでに持っている人は、有効期限をチェック！
- ・残存期間が1年未満になったら、新しいパスポートへの「切替申請」が可能

2. 協定校への書類提出

- ・本申請
- ・推薦書
- ・パスポートの顔写真ページ
- ・寮など住居の相談

入学許可証が
協定校より
届きます

3. 協定校への海外送金

- ・授業料、寮費、語学学校費用等留学先大学へ支払う
※銀行からの国際送金は、着金まで時間がかかるので余裕を持って！

4. 入国準備

- ・ビザ申請・・・・・・国ごとに書類・申請場所が異なります
- ・休学届・・・・・・短期では不要場合があります
- ・海外渡航届提出・・・・所属の学部/研究科へ提出してください
- ・海外旅行保険・・・・協定校への交換留学は、短期・長期に関わらず、指定の海外旅行保険への加入が必須となっています
(学研災付帯海外留学保険)

5. 出発日決定

- ・航空券購入
- ・電子渡航認証申請 ※短期渡航のみ
- ・たびレジ登録

6. 出発直前の準備

- ・クレジットカードの作成
- ・語学学習
- ・現地通貨への両替
- ・荷物や日用品の買い出し
- ・滞在先までの交通手段確認

7. 留学中

- ・オンライン在留届提出 3カ月以上滞在の場合必須
- ・付帯問い合わせ先
- ・一時滞在先や帰国日等は都度連絡

8. 帰国後

- ・国際連携本部へ帰国の報告
- ・留学報告書提出
- ・語学学習の継続（語学検定を取得し、語学の成果を確認しよう）
- ・留学経験を後輩に伝えよう



必要書類は国際連携本部ホームページで入手してください

1. 応募資格

- (1) 本学の学部又は大学院の正規課程に在籍している者。
※学部4年生及び大学院生が応募する場合は、派遣終了後も本学学生としての身分を有し、本学で1学期以上学業を継続する者に限る。
※外国人留学生の場合、母国に所在する協定校への応募は認めない。
- (2) 派遣期間終了後、速やかに本学に戻り、学業を継続する者。
- (3) 学業、人物ともに優秀で、協定校及び本学が定める語学能力等を有する者。
- (4) 留学の目的及び計画が明確であり、本学と協定校との交流に貢献できる者。
- (5) 保護者及び指導教員からの同意を得ている者。

2. 派遣先一覧

英語圏への留学を希望する人は、相手校が定める基準スコアを満たさなければ正規授業を受講することができません。そのため、TOEFL-ITPを受験してください。
また、英語圏以外の協定校であっても、英語による授業が行われている場合が多いため、受験しておくことを推奨します。

3. 留学期間について

原則1年以内。語学センター（有料）のみの受講も可能です。

4. 応募に必要な書類、募集締切

応募に必要な書類は、国際連携本部ホームページ等にて入手してください。
【書類提出先】国際連携本部サポートオフィス（Microsoft Forms）

5. 交換留学中の本学での身分について

- 休学して留学する場合
弘前大学に授業料を納める必要はありません。ただし、卒業が半年または1年遅れます。
（※各学部・研究科教務（学務）担当に「休学届」の提出が必要です）
- 在学したまま留学する場合
留学中も弘前大学へ授業料を納める必要があります。留学期間は卒業所要年数に含まれますので、1・2年生のうちにできるだけ所要単位を修得し、留学したうえで4年間での卒業も可能です。
ただし、学部によっては対応できない場合があります。
必ず指導教員、各学部・研究科教務（学務）担当と相談のうえ、決定してください。

6. 留学先での科目履修と帰国後の単位認定

留学先で修得した科目は、本学の開講科目及び単位数に振り替え、60単位を限度として、各学部の教授会等の議を経て認定されます。単位認定を希望する場合は、帰国時に協定校から「成績証明書」、「シラバス」、「クラススケジュール」、「グレードポリシー」、「テキスト、提出論文、レポート」、「その他単位認定の参考になるような書類」等を受領し、提出する必要があります。
なお、「シラバス」が作成されていない場合には、科目の概要に関する証明書を発行してもらうなど、単位認定の判断材料となる書類を準備してください。
単位認定の手続きについては、帰国後に各学部の教務（学務）担当に相談し、その指示に従ってください。また、帰国後の進級要件および卒業要件に関わる単位については、出発前に各学部の教務（学務）担当、指導教員および授業担当教員と十分に相談してください。

7. 注意事項

日本学生支援機構（JASSO）奨学金を貸与している学生や、授業料免除適用者・申請予定者は、留学前に担当窓口にご相談ください。

語学能力試験

協定校交換留学を検討されている方は、TOEFL-ITPのスコアを持っていないと応募できない協定校がありますので、早めの受験をおすすめします。

- 弘前大学で申請、受験、スコアカード受取ができる試験

試験名	受験料	受験場所	内容
TOEFL-ITP	5,160円	弘前大学	Speaking以外の3技能
TOEIC L&R	7,810円	弘前大学	Listening & Reading
TOEIC IP	4,225円	オンライン	Listening & Reading

- 英語以外の言語の試験について

上記のほか、英語以外の資格検定受験は大学生協でも受け付けています。
試験日程・受付期間などの詳細については、各検定の公式HPからご確認ください。



TOEFL受験のスケジュールについてはこちら



各協定校の語学要件についてはP.9-10、または右記二次元コードをご確認ください



奨学金・助成金

各奨学金・助成金については、下記コードから詳細を確認してください。
この他にも、給付型や貸与型の奨学金がある場合がありますので国際連携本部までお問い合わせください。

奨学金名	要件	期間	金額	二次元コード	書類配布・提出・問い合わせ先
弘前大学 国際交流基金 助成金	①協定校に交換留学した者	3ヶ月以上	上限 ¥60,000		国際連携本部 サポート オフィス
	②国際連携本部が運営する短期プログラムに参加した者	10日間以上	上限 ¥30,000		
ひろだい アンバサダー 活動支援助成金	①令和6年度中に海外協定校に留学を開始する者	5ヶ月未満	¥50,000		
	②アンバサダーとして活動する意欲のある者	5ヶ月以上	¥100,000		
トビタテ！留学 JAPAN 日本代表 プログラム	教育上有益な学修活動が含まれる留学計画を自ら立て、決められた期間内に留学を開始する者 ※その他の条件は募集要項を確認してください	-	月額(国・地域による) ¥120,000～¥160,000 留学準備金 ¥150,000～¥250,000 授業料(条件あり) ¥300,000		国際連携本部 サポート オフィス

協定校交換留学が決定したら？

出発までの手続きの流れを順を追ってみてみましょう。
提出書類が多いので、余裕を持って準備しましょう。
書類の種類や手続きの流れは年度によって変更になる可能性があります。

1. パスポート取得

- ・パスポート未取得の人は、すぐに手続きを始める
- ・すでに持っている人は、有効期限をチェック！
- ・残存期間が1年未満になったら、新しいパスポートへの「切替申請」が可能

2. 協定校への書類提出

- ・本申請
- ・推薦書
- ・パスポートの顔写真ページ
- ・寮など住居の相談

入学許可証が
協定校より
届きます

3. 協定校への海外送金

- ・授業料、寮費、語学学校費用等留学先大学へ支払う
※銀行からの国際送金は、着金まで時間がかかるので余裕を持って！

4. 入国準備

- ・ビザ申請・・・・・・国ごとに書類・申請場所が異なります
- ・休学届・・・・・・短期では不要場合があります
- ・海外渡航届提出・・・・所属の学部/研究科へ提出してください
- ・海外旅行保険・・・・協定校への交換留学は、短期・長期に関わらず、指定の海外旅行保険への加入が必須となっています
(学研災付帯海外留学保険)

5. 出発日決定

- ・航空券購入
- ・電子渡航認証申請 ※短期渡航のみ
- ・たびレジ登録

6. 出発直前の準備

- ・クレジットカードの作成
- ・語学学習
- ・現地通貨への両替
- ・荷物や日用品の買い出し
- ・滞在先までの交通手段確認

7. 留学中

- ・オンライン在留届提出 3カ月以上滞在の場合必須
- ・付帯問い合わせ先
- ・一時滞在先や帰国日等は都度連絡

8. 帰国後

- ・国際連携本部へ帰国の報告
- ・留学報告書提出
- ・語学学習の継続（語学検定を取得し、語学の成果を確認しよう）
- ・留学経験を後輩に伝えよう

